平成２２年度

生徒用

「ゆうチャレンジ」（熊本県学力調査）

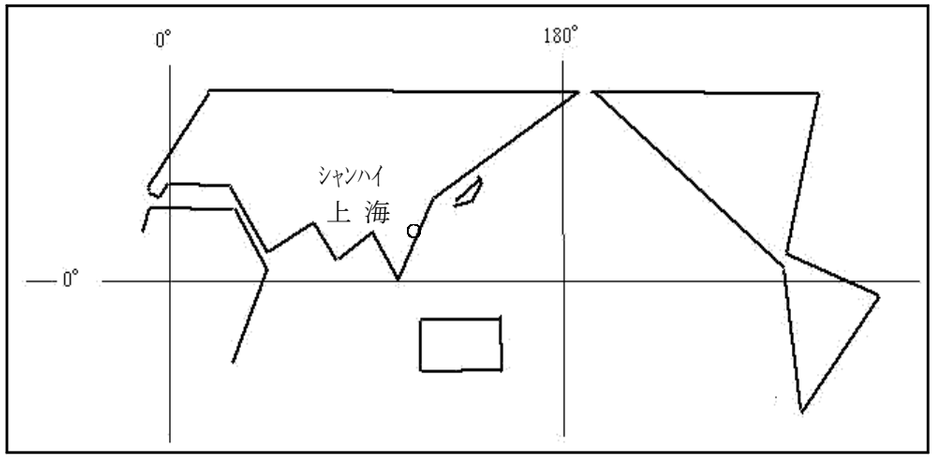
中学校　第１学年　社会

○問題用紙は４枚，解答用紙は２枚あります。

		年　　組　　号	
学校名		名　前	

熊本県教育委員会

1　愛(あい)さんと健(けん)さんは，万国博覧会やサッカーワールドカップが行われた都市や国について，略地図をかきながら調べることにしました。下の図を参考にして次の各問いに答えなさい。



(1)　愛さんと健さんの**＜会話＞**をもとに，解答用紙にアフリカ大陸の略地図の続きをかきなさい。

＜会話＞

愛さん　「アフリカ大陸の続きをかいてみようよ。」

健さん　「赤道や本初子午線（経度０°）との交わり方に注意しないといけないね。」

愛さん　「そう。アフリカ大陸は西側のつき出た部分が赤道をこえないようにすることと，経度０°をこえたらすぐ南に曲げるようにしないといけないね。」

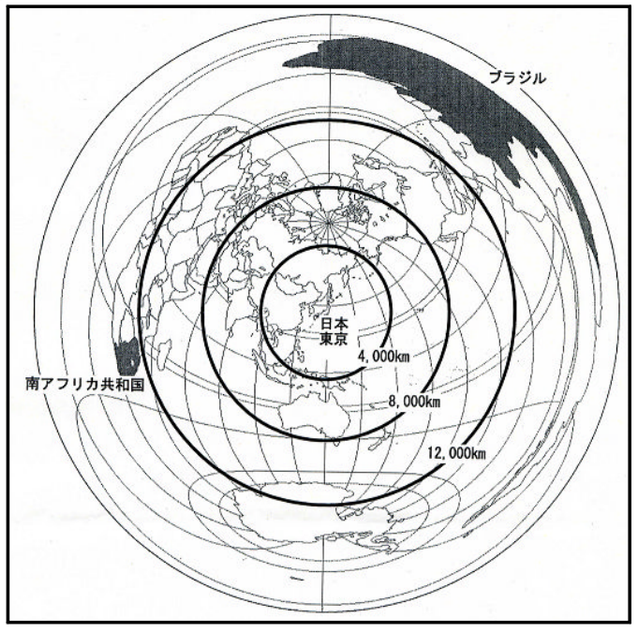
(2)　愛さんは，上海(シャンハイ)がどこにあるか，分かりやすく説明しようと思っています。上海が位置する大陸名を答えなさい。また，その大陸は２つの州に分けることができます。アジア州ともう１つは何州ですか。

(3)　愛さんは，朝のテレビ放送で生中継された上海と日本の空の明るさがちがうことに気づき時差があるのではないかと考えました。上海と日本の時差について調べ，日の出の時刻の違いを，次の考え方１，２にしたがい，答えなさい。

考え方１　日本は東経１３５°，上海は東経１２０°として経度の差を出す。
考え方２　地球は２４時間で１回転(３６０°回転)することから，１時間で何度回転するかを出し，時差を求める。
答　え　日本にくらべ上海の日の出の時刻は（　**おそい**　・　**はやい**　）。
※（　おそい　・　はやい　）は，解答用紙に○を付けること。

(4)　健さんは，今年ワールドカップが開かれた南アフリカ共和国と次回開かれる予定のブラジルの位置について調べています。次の各問いに答えなさい。

日本（東京）からの距離と方位が正しい地図



①　日本(東京)から見て，南アフリカ共和国とブラジルとでは，どちらが遠くにあるか，右の地図をもとにして答えなさい。

②　①のように答えた理由を書きなさい。

2　愛さんは日本の領域について学習しています。次の各問いに答えなさい。

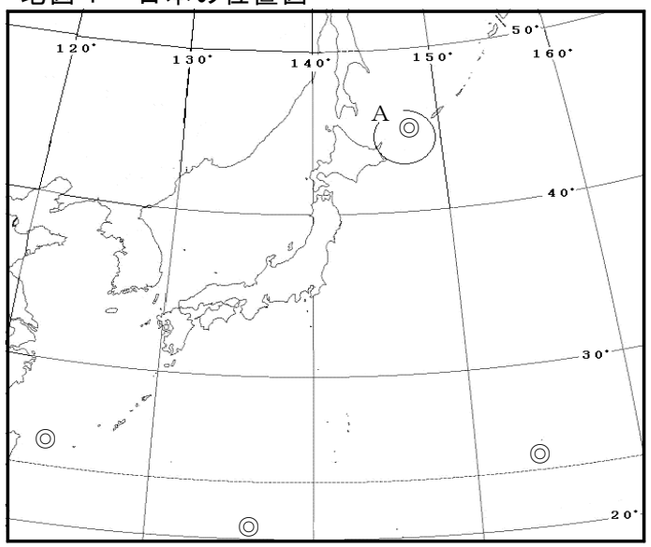
(1)　愛さんは日本の東西南北の端(はし)を調べ，次のページの**地図１**中に◎でかきこみました。次のページの**資料１**と**地図１**をもとに東端(とうたん)，西端(せいたん)，南端(なんたん)，北端(ほくたん)の島名が正しく組み合わされたものを，次のア～ウから選び記号で答えなさい。

	日本東端	日本西端	日本南端	日本北端
ア	与那国島(よなぐにじま)	沖ノ鳥島(おきのとりしま)	南鳥島(みなみとりしま)	択捉島(えとろふとう)
イ	南鳥島	与那国島	沖ノ鳥島	択捉島
ウ	択捉島	南鳥島	与那国島	沖ノ鳥島

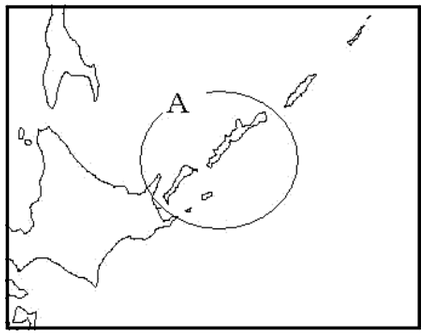
資料１　日本の端の緯度と経度

択捉島	北緯４５°３３’東経１４８°４５’	与那国島	北緯２４°２７’東経１２２°５６’
南鳥島	北緯２４°１７’東経１５３°５９’	沖ノ鳥島	北緯２０°２５’東経１３６°０４’

地図１　日本の位置図



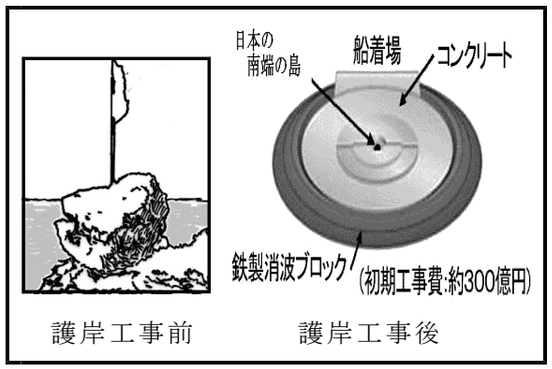
地図２　日本北端の地図



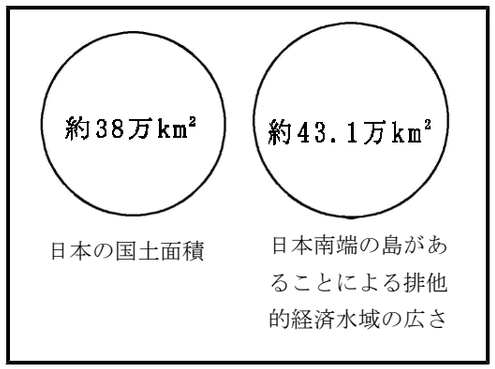
(2)　**地図１**のＡの地域をより詳しく見てみると**地図２**のようになっています。この地域は日本の最北端の島を含め，国後島（くなしりとう），色丹島（しこたんとう），歯舞群島（はぼまいぐんとう）からなる地域です。この地域のことを何というか答えなさい。

(3)　愛さんは日本南端の島で**資料２**のような工事が行われたことにより，排他的経済水域（経済水域）が守られていることを知りました。このようにして排他的経済水域（経済水域）を守る理由を，**資料３**をもとにして説明しなさい。

資料２　日本南端の島のようす

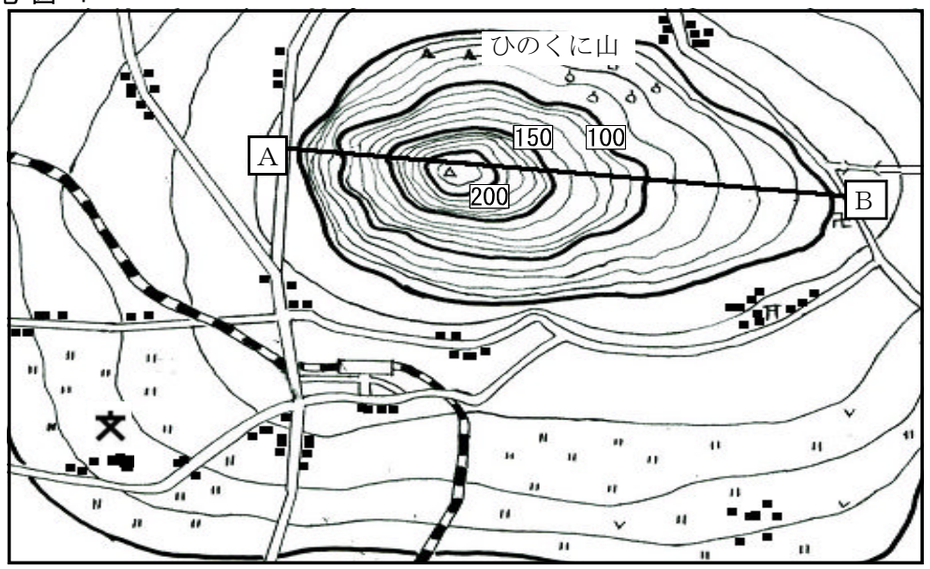


資料３　国土面積と排他的経済水域



3　健さんは友だちと山登りをするための計画を，**地図１**（縮尺：2万5000分の1）を見て考えています。次の各問いに答えなさい。

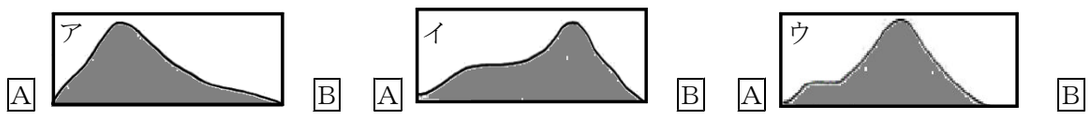
地図１



(1)　ひのくに山の山頂は，学校から見てどの方位に見えますか。八方位で答えなさい。

(2)　健さんは，学校から山登りの集合場所である駅までの距離を調べることにしました。**地図１**上で結んだ直線は４cmです。実際の距離は何mですか。計算の式も合わせて答えなさい。

(3)　健さんはひのくに山へ登るための登山道を選ぶために，**地図１**中のA－Bの簡単な断面図をかきました。正しい断面図はどれですか。次のア～ウから選び記号で答えなさい。



(4)　あなたがひのくに山の山頂に登るとしたらA，Bのどちらから登りますか。どちらか選び記号で答えなさい。また，**地図１**から分かることをもとに，選んだ理由も書きなさい。　（※A点，B点は登山道入り口とする。）

4　健さんは，歴史上の人物について復習をするために，人物カードをつくりました。次の各問いに答えなさい。

(1)　Ａ～Ｊのカードの中から３枚で１組をつくり，それらの人物に共通するテーマを書きなさい。

(2)　Ａ～Ｊから１枚選んで，その人物について「いつの時代に，何を行ったのか」を説明する文章を，徳川家光の例を参考に書きなさい。

(3)　Ａ～Ｊからもっとも新しい時代の日本人のカードを１枚選び，その人物と同時代の人物を，下記Ａ～Ｊのカード以外から１人答えなさい。

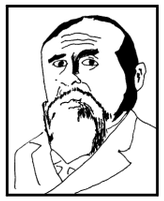
Ａ聖武天皇

Ｂ徳川家康

Ｃペリー

Ｄザビエル

Ｅ伊藤博文



Ｆ源　頼朝

Ｇ織田信長

Ｈ足利義満

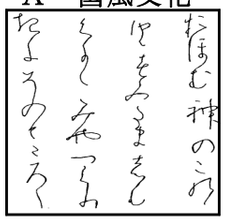
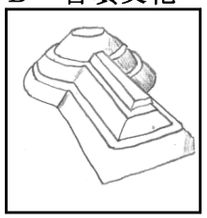
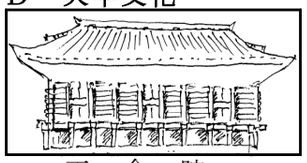
Ｉ鑑真

Ｊ豊臣秀吉

徳川家光

わたしは，江戸時代に３代将軍となり，参勤交代を制度として定めました。

5　愛さんは，古代の日本文化のまとめをしています。次の各問いに答えなさい。

古代の日本文化	Ａ　国風文化  仮名文字	文化の特色	Ｂ　古墳文化  前方後円墳	文化の特色
	Ｃ　飛鳥文化 	文化の特色	Ｄ　天平文化  正　倉　院	文化の特色

(1)　Ａ～Ｄの文化の特色を示すカードを下のア～エから選んで答えなさい。

ア
大和地方を中心に栄えた仏教文化

イ
唐の文化が，日本人の生活に合うように変化した文化

ウ
近畿地方を中心に大きな墓がつくられ，有力な豪族を中心とした文化

エ
仏教と唐の文化の影響を受けた文化

(2)　資料Ｃの建物は，世界最古の木造建築物で，世界文化遺産に登録されています。この寺院の名前を書きなさい。

(3)　Ａ～Ｄの資料を，古い順に並べて記号で答えなさい。

(4)　愛さんは，古代の日本文化についてまとめの文章を書こうとしています。あなたが考えたまとめを，(1)のア～エのカードを参考にして，下の（　　）にあてはまるよう書きなさい。

まとめ
はじめに，外国や仏教の影響を受けた文化が栄え，後に
（　　）文化へと変化していった。

6　健さんと愛さんは，古代の学習を終えるにあたって年表を見ながら復習をしています。次の各問いに答えなさい。

健さん「５千円札と１万円札の両方の肖像画に聖徳太子がかかれていたそうだよ。聖徳太子は，どんなことを目ざした人だったのかな。」
愛さん「(　　ア　　)を目ざした人だったよね。」
健さん「聖徳太子が亡くなった後，力をもった豪族は蘇我氏だったよね。」
愛さん「そうそう，それを警戒した(　　イ　　)と中臣鎌足が，蘇我氏を滅ぼして始まったのが大化の改新だったね。(　　イ　　)は，後に天智天皇になったよね。」
健さん「天智天皇からしばらくの間は，唐の制度にならった国づくりを目ざし，律令政治が行われるようになったよ。」
愛さん「律令政治には，“土地は国のものだ”という考えがあったけど，それは少しずつ変わっていったのよね。」
健さん「国から与えられた口分田は，(　　ウ　　)に変わったよ。」
愛さん「その変化の中で，力を伸ばし土地などの財産を増やしていったのが藤原氏だったね。」
健さん「藤原氏は摂関政治を行うなど大きな権力をもっていたね。」･･･(エ)
・・・後略・・・

資料１　古代の政治に関する年表

年代	おもなできごと
593	聖徳太子が摂政となる
604	十七条の憲法を定める
645	大化の改新 ※班田収授法を定める
710	平城京に都を移す
723	三世一身の法の制定
743	墾田永年私財法の制定
794	平安京に都を移す
1016	藤原道長が摂政となる

(1)　会話文の（ア）にあてはまるように，聖徳太子がどんな国を目ざしたかを，**資料２**から分かることを参考にまとめなさい。

資料２　十七条の憲法

一　和をもって尊しとなし，さからう（争う）ことなきを宗と（第一に）せよ。
二　三宝をあつくうやまへ。三宝とは仏・法（仏教の教え）・僧なり。
三　詔（天皇の命令）をうけたまわりては必ずつつしめ（守りなさい）。
（一部要約）

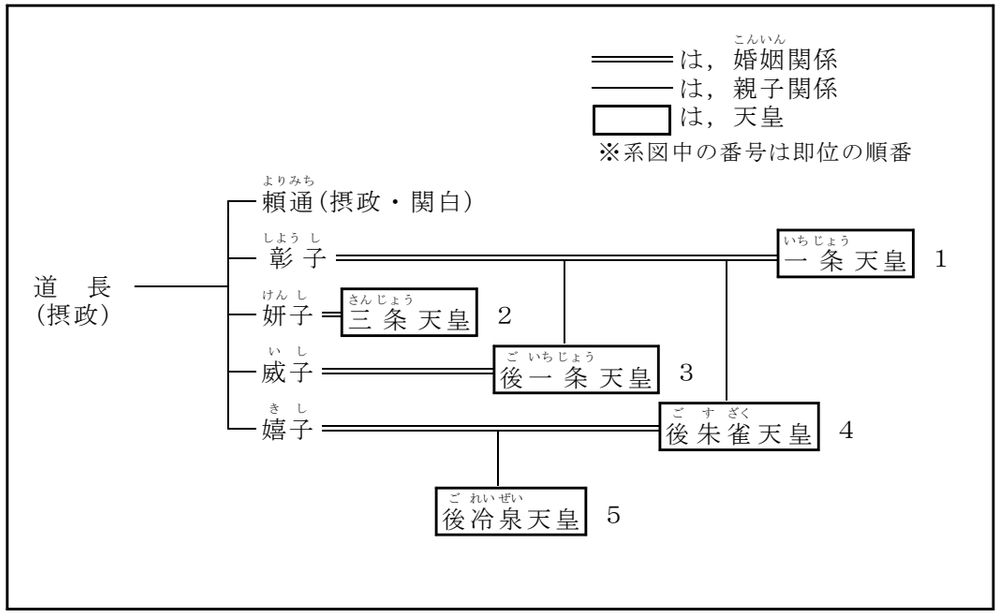
(2)　会話文中の（イ）にあてはまる人物を答えなさい。

(3)　「国から借りた口分田は，(　ウ　)に変わったよ。」にあてはまるように，古代の土地制度の移り変わりについて下の**資料３～５**からそれぞれ分かることをもとにまとめなさい。

資料３　班田収授法
６歳以上の男女に口分田をあたえる。その者が死んだら，口分田を国に返させる。(一部要約)

資料４　三世一身の法
新たに開墾した場合，本人･子･孫の三世代の私有を認める。(「続日本紀」要約)

資料５　墾田永年私財法
今後は開墾した田は自由に私有の財産とすることを朝廷が認める。・・中略・・朝廷が公地として取り上げることは永久にしない。　(「続日本紀」要約)

(4)　会話文中の（エ）について，藤原道長はなぜ大きな権力をもつことができたのか，その理由を**資料６**をもとに説明しなさい。

資料６　藤原氏と皇室の関係系図